

No. 1421

神々の造形と心

— 愛 知 ・ 名 古 屋 —

愛知県名古屋市の熱田神宮では、今神道美術展が開かれています。日本独特の信仰である神道は、我が国に仏教が伝来されると同時に、仏教文化の影響を受けてきました。しかし、神道特有の祖先崇拜を具体的な形で表現した神像彫刻は、仏教よりも一層生々しく、人間性を表現するなど、神像ならではの境地を感じさせています。今回の展覧会では、神像によせた当時の人々の信仰の心を探り、仏教彫刻との相違点を探ろうというもの。50余点もの神像類が一堂に集められるのは、全国でも珍しいといわれています。

ミス東京、初もうで撮影会

新春恒例のミス東京初もうで撮影会が、1月10日東京の山王日枝神社境内で行われました。モデルはミス東京早田祥子さんら10人。この日は撮影会にうってつけの好天に恵まれ、千人を上回る腕自慢のアマチュアカメラマンが詰めかけ、あちこちでパチリパチリ。ミス東京たちはほころびかけた梅をバックにカメラマンの注文にポーズを作っていました。

災害に備えて

— 東 京 ・ 晴 海 —

東京消防庁の恒例の出初め式が1月6日、東京中央区の晴海ふ頭で行われました。今年のテーマは「災害に強い都市をめざして——防災行動力を高めよう」。式には消防職員をはじめ3,800人が参加、車両部隊もポンプ車、はしご車など182台、ヘリコプター5機も参加した。江戸消防記念会1,100人によるはしご乗り。高さ6.5メートルのはしごの上ではんてん姿の若衆が妙技を披露。続いて行われた大規模地震に備えての訓練では初めて東京在住の外国人が参加しました。油などタンク爆発を想定した訓練では化学消防隊が大活躍、吹き上げる黒煙の上から消火液を降りそそぎみごとに沈火。高層ビル火災の訓練ではレイジャー部隊とヘリコプター部隊が息の合った連けいプレーを見せ無事、取り残された人を救出。昨年一年間で東京だけでも157人の焼死者が出ています。災害にはお互い十分注意したいものです。